

作成例

見積書

助成事業の対象となる工事のみ見積書としてください

○○ ○○ 様

宛名は、申請者と同一にしてください

施工業者は、市内業者のみ

見積有効期限 ○ヶ月以内

必要に応じ、見積条件を記入してください

住所 〒 755-○○○○

宇部市○○町○丁目○番○号

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

氏名

株式会社 ○○○○

代表取締役 ○○ ○○

電話番号

○○-○○-○○○○

代表者印

社印及び代表者印はなくてもよい

見積金額 (税込) 1,408,000 円

合計金額(税抜) 1,280,000 円

消費税相当額128,000 円

名称	規格等	単位	数量	単価	金額	備考
(① 健康・省エネ住宅に資するリフォーム工事)						
非接触型トイレ設置	品番を記入のこと	基	1	350,000	350,000	定価45万円、値引き10万円
既存便器処分費		式	1	12,000	12,000	
設置工事費		式	1	19,000	19,000	
諸経費		式	1	29,000	29,000	
小計	対象工事種別ごとに、見積書を作成				410,000	値引きは、項目に記入せず、単価等に反映させてください
高効率給湯器設置	品番を記入のこと	台	1	520,000	520,000	定価60万円、値引き8万円
撤去・設置工事費		式	1	165,000	165,000	
諸経費		式	1	65,000	65,000	
小計					750,000	
合計					1,160,000	
(② 感震機能内蔵型分電盤取替工事)						
感震分電盤設置	品番を記入のこと	台	1	85,000	85,000	定価10万円、値引き1.5万円
撤去・設置工事費		式	1	20,000	20,000	
諸経費		式	1	15,000	15,000	
合計					120,000	
合計	①+②				1,280,000	手数料や保証料は、助成対象外ですので、見積に含めないでください
消費税相当額		%	10		128,000	見積金額は領収書の額面と同一
計					1,408,000	

(※R8年4月1日～R9年2月26日の期間内に居住誘導区域内の空き家住宅を購入し、リフォーム工事の完了及び転居が可能な場合の助成金 計算例)

【健康・省エネ住宅に資するリフォーム工事】 対象工事金額 1,160,000円
 助成金 1,160,000円×3/10=348,000円 → 300,000円 ≤30万円 (上限額)
 【感震機能内蔵型分電盤取替工事】 対象工事額 120,000円
 助成額 一律 30,000円
 助成金 合計額 330,000円